第40回 International J/24 クラス全日本選手権大会

2021 20 – 23 Nov.

レース公示（以下NoRと言う）

主催 : 日本J/24クラス協会

公 認 : 公益財団法人 日本セーリング連盟 承認番号（2021-33）

協 力 : 三崎マリン株式会社、J/24 関東フリート

開催場所 : 神奈川県三浦市三崎町小網代1003-6 油壺ヨットハーバー

【DP】の表記は、その規則の違反に対するペナルティーを、プロテスト委員会が裁量により失格より

　　　軽減することができることを意味する。

【NP】の表記は、その規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。

これは RRS60.1(a)を変更している。

1 規則

1.1 本大会は、2021－2024セーリング競技規則（以下規則という）に定義された規則を適用する。

1.2 規則42違反艇に対し付則Pを適用する。ただし、規則P1中の「セール番号」は、「セール番号または、バウナンバー」と読み替える。これは規則P1を変更している。

1.3 艇が各日の最初のレースのために係留場所を離れてから係留場所に戻るまでのレース中以外の間、艇

はRRS41により許されている場合を除き、他の競技者または主催者の指示の下にある運営艇を除く

外部の者からの援助を受けてはならない。

レース中はRRS41が修正なしに適用される。

レース委員会（以降RC）が、信号旗Hの上に AP（及び、AP-A、N-H、N-A）を掲揚した場合に

は、上記の RRS 41 に対する追加規定は、艇が再び係留場所を離れるまで停止される。

これは RRS 第 4 章の前文を変更している。

1.4 [DP]　バウナンバー

1.4.1 各艇に対しバウナンバーが指定され、レガッタ中その艇を識別するために使用される。

1.4.2 バウナンバーは、バウの指定された位置に貼付しなければならない。

1.4.3 バウナンバーは、主催者より配布される。可能な限り事前に送付する。計測終了時までにハルの指定された位置にあり、大会が終わって艇が上架されるまで、しっかりと貼られていなければならない。

1.5 RRS付則Gに従いチャーター艇で参加する場合、艇体番号とセール番号の不一致はこれを認める。

1.6 RRS付則Tを適用する。ただし、NOR12.1によって修正された部分を除く。

1.7 規則61.1(a)に基づき掲揚される赤色旗は、展開した時に縦150mm以上横200mm以上の大きさ で、他艇から視認できる位置に取り付けられている事。

これは規則 61.1(a)を変更している。

2 広告

2.1 競技者広告はWS規定20に従っていなければならない。

2.2 艇は主催団体より選択され支給された広告を表示するよう要求されることがある。

3 参加資格及び申し込み

3.1 艇及び乗員の参加資格は以下の通りとする。

(a) 艇は、IJCAクラス規則に適合したInternational J24クラスの艇である事。

(b) 全乗員は、2021 年度 JSAF 及び 2021 年度 NJCA または IJCA の会員であることに加えて、スキッパー及びヘルムスパーソンは、NJCA または IJCA の正会員でなければならない。(NJCA 会員とは、正会員・准会員・学生会員を言う。)

3.2 参加資格を満たす艇は、NJCA HPに掲載の参加申込書に必要な事項を記載のうえ、事務局へメール

　　送付でエントリーする。

申し込みは、10月1日より開始する。10月31日20:00以降の申し込みはレイト・エントリーとして取り扱い、11月6日20:00まで受け付ける。

事務局：j24kantofleet@gmail.com

3.3 NoR 6に従い参加料を入金する事によりエントリーが完了する。

4　選手とのコミュニケーション

4.1　大会本部は油壷ヨットハーバー2階に設置される。

 4.2　公式掲示板油壷ヨットハーバー2階に設置される。

4.3　公式掲示板で発する情報と陸上で発する信号は、油壷ヨットハーバー2階にて掲示し、LINE WORKSでの発信を併用する。

4.4　 [DP]　緊急の場合を除いて、艇は音声またはデータの送信をしてはならず、すべての艇が利用できない音声またはデータ通信を受信してはならない。これは、艇がその日の最初のレースのために係留を離れてからその日のレースが完了するまで適用されるものとする。この制限はモバイルフォンにも適用する。

5 [DP]　乗員の登録及び乗員交代の要件

5.1 艇は乗員登録リストを大会艇体計測時までにRCに提出しなければならない。

乗員は、1艇10名まで登録できるが、複数の艇に重複して登録することはできない。

 5.2 レースでの艇の乗員はクラス規則 C2.1(a)に従わなければならない。

 5.3 乗員の交代は、下記の項目全てを満たしている場合にのみ許可される。

(a) 交代乗員は、乗員登録リストに記載されている者であること。

(b) 乗員数はレガッタを通して同一であること。

(c) 艇長及びヘルムスパーソンの交代は認められない。但し、RCが事前に認めた場合はこの限

ではない。

(d) 乗員の交代をする場合は、出艇前に交代する乗員の氏名をRCに申告していること。

6 参加料等

6.1 参加料：100,000円 レイト・エントリー参加料：110,000円

2021年10月31日（日）までに指定口座に着金の事。
レイト・エントリーは、11月6日（土）までに着金の事。
< 参加料は、以下の費用が含まれている。>
• 会場における艇の運搬車両からの積み下ろし・積み込み費用、一時的な陸上保管料、

及び、上下架料（1往復）。
• 大会期間中 11月20日~ 11月23日の開催会場の艇置き（バース）料・及び水道使用料。

• バウナンバーシール代

6.2 参加料振込先

振込先口座：みずほ銀行　品川支店

普通預金 8068802

口座名：J24関東フリート会計 (J24カントウフリートカイケイ)

7 日程

7.1 レース日程

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日付 | 曜日 | 時刻 |  |
| 11月20日 | 土 | 09：00〜17：0017：00〜17：30 | 大会受付　乗員登録　搭載備品申告艇体計測　セール計測　乗員体重計測艇長会議 |
| 11月21日 | 日 | 09：00〜09：3010：25 | 出艇申告　乗員体重計測最初のレースの予告信号予定時刻 |
| 11月22日 | 月 | 09：00〜09：3010：25 | 出艇申告　乗員体重計測最初のレースの予告信号予定時刻 |
| 11月23日 | 火 | 08：30〜09：0009：5512：00 | 出艇申告　乗員体重計測最初のレースの予告信号予定時刻これを越えて予告信号が発せられることはない |

　　　※大会受付：艇体計測実施を大会受付とする。

　　　※搭載備品申告：Inventory of Required & Optional Equipment

7.2 本大会は7レースを予定している。1日に行われるレース数は3 レースまでとする。

8 大会受付及び計測

8.1　コロナ感染予防対策の観点から接触の機会を最小限とするため、大会受付は、大会実行委員会による艇体計測完了をもって受付したこととする。

8.2 体重計測は油壷ヨットハーバー2階とサニーサイドマリーナで実施する。

8.3 参加艇は艇体計測完了までに、下記書類をRCへ提出しなければならない。

・有効な計測証明書（Part ABC）

　※2016年の世界選手権以降の計測証明書を有効とする。

・第三者賠償責任保険証書のコピー

・乗員全員分の2021年度JSAF/ISAF会員証及びJ24クラス協会会員証のコピー

・乗員登録リスト

・搭載備品申告

8.4 参加艇は11月20日17:00までに乗員体重計測以外の大会計測を終了しなければならない。

艇は、この時点で、RRS 78.1に適合していなければならない。

8.5 体重計測は、乗艇前に完了していなければならない。

8.6 艇体、装備品の計測に関しては、エントリー後に別途案内する。

8.7 艇及び装備は、大会期間中いつでも計測の対象となる。

9 帆走指示書

9.1 帆走指示書は、11月1日（月）までにNJCA HPに掲載される。

9.2 帆走指示書に対する質問は、11月12日（金）20:00までに実行委員会にメールで送付のこと。

回答は、11月19日以降11月20日までに公式掲示板に掲示する。

早急な回答を要す場合は、直接メールで返答する。

10 大会会場及びレース・エリア

添付図Aに大会会場及び、レース・エリアを示す。

11 コース

添付図Bに帆走すべきコースを示す。

12 ペナルティー方式
12.1 RRS 付則Tを下記の様に変更する。

12.1.1 艇が抗議受付締切時刻までに「ペナルティー承諾書」を完成させプロテスト委員会（以下PC）に提出した場合のみ、30%の得点ペナルティーを受けることができる。これは規則T1(a)およびT1(b)を変更している。ペナルティー承諾書はオンラインでも提出可能とする。

12.1.2 艇が調停ミーティング後にレース後ペナルティーを受け入れた場合には、40%の得点ペナルティーを課す。 これは RRS 付則T.1(b)を変更している。

12.2 規則 44.1 の初めと 2 番目の文章を次のように変更する。

「レース中に、1 件のインシデントで1つかそれ以上の第2章の規則または、規則 31 に違反した かもしれない艇は、『1 回転ペナルティー』を履行することができる。ただし、スタートマークを除くマークのゾーンにおける1件のインシデントで、1つかそれ以上の第2章の規則違反をしたかもしれない艇のペナルティーは『2 回転ペナルティー』である。

12.3 RRS付則Pを下記の様に置き換える。

12.3.1 規則 P1.1を「ジュリー・メンバーのみがオブザーバーを務め、規則 P1.2 に従って行動することができる。」と読み替える。

 12.3.2 規則P2.1を変更し「2回転ペナルティー」を「1回転ペナルティー」と読み替える。

 12.3.3 規則P2.2、P2.3は適用しない。

13 得点

13.1 本大会の成立には 3 レースを完了することが必要である。

13.2 完了したレースが4 レース未満の場合、艇のシリーズ得点はレース得点の合計とする。

4レース以上完了した場合は、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

これは、付則Aを変更している。

14 [NP][DP] 支援艇支援艇を出艇させる場合は事前にRCへ届け出て、フラッグまたはリボンを外観的に視認できる位置に掲揚しなければならない。

15 [DP]　停泊

艇は主催者から指定された場所に停泊しなければならない。指定場所はエントリー完了後に別途通知する。

16 [DP]　上架の制限

艇は、11月20日（土）17:00までに指定された各ハーバーの水面になければならない。

また、艇は RC の事前の許可があり、その条件に従っている場合を除き、最終レースが終了するまで上架してはならない。

17 [DP]　潜水用具とプラスチック・プール、その他の禁止された行為

17.1 水中呼吸器具、プラスチック・プール、または、それらに類するものは、艇が水面に降りてから、

レガッタ最終時点までの間、艇の周辺で使用してはならない。 ロープや布、艇体の清掃のために考

案された用具は、泳いだり、艇にぶら下がったりしていつでも使用できる。

17.2 いかなる方法でも、清掃や点検を目的として艇を傾けることは、レガッタ期間中禁止される。

17.3 艇が水面にある間は、除湿機や扇風機の使用は常に禁止されている。

18 賞

総合1位から3位に賞状及び賞を授与する。

各レースのトップ艇に賞が与えられる。

上位、5チームのヘルムスパーソンに次回の世界選手権への出場資格を与える。

19 リスク・ステートメント

19.1 この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する（RRS 3 『レースをすることの決定』参照）。 主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負 わない。

19.2 すべての競技者は、大会本部に準備されている競技者責任免責の誓約書への署名を必要とする。

20 保険

参加艇および支援艇は、大会期間を含む有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

21 肖像権・個人情報 の公開

 21.1 大会期間中の肖像権は主催団体に帰属する。大会期間中の映像、写真及びシリーズの成績は主催団体 のウエブサイトやSNSに掲載される場合がある。

 21.2 参加申込みすることにより「個人名」「所属チーム」「セール番号」などがウエブサイト上のエントリーリストに掲示されることに同意するものとする。

 21.3 提出された個人情報は、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

22 [NP][DP] 新型コロナウイルス感染予防対策

競技者及び支援者は、以下の新型コロナウイルス感染予防対策に従わなければならない。

 22.1 選手及び支援者は、厚生労働省が公表する「新しい生活様式」を遵守すること。

 22.2 施設の利用にあたっては、施設が指示する【新型コロナウイルスの感染拡大防止による 施設利用の制限について】を遵守すること。

 22.3 マスク等、感染対策に必要な物は、選手自身で準備すると共に施設内では必ず着用すること。

 22.4 大会 2 週間以前にコロナウイルス感染の疑いがある場合は大会に参加しない。

これは、期間内に「濃厚接触者の新しい定義」に該当するものと接触し体調に異常を感じた場合も含まれる。

 22.5 大会期間中にコロナウイルス感染の疑いがある場合は、主催団体に報告する。また、大会終了後 2 週間（12 月 7 日）以内にコロナウイルス感染症状が発生した場合も主催団体に報告しなければならない。

 22.6 大会終了後2週間は、行動を記録し主催団体から要求があった場合は提出しなければならない。

23. 大会の中止の条件 以下の場合は、大会を中止する。

 ※ 開催県に日本国政府による緊急事態宣言が発出された場合。

 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため行政機関等より、開催県において1000人規模を上回る屋外イベントの中止依頼がされた場合。

 ※ 大会期間中に選手、関係者の新型コロナウイルス感染が発覚した場合。

 ※ 公的機関から大会中止の指示がされた場合。

 ※ 主催団体が、中止を判断したとき。

添付図A

1.大会会場 油壺ヨットハーバー

〒238-0225 神奈川県三浦市三崎町小網代1003-6

TEL：046-882-6081 FAX：046-882-1770

2.レース・エリア

 ****

**×**

**レース**

**エリア**

**油壷ヨットハーバー**

**ランデブーポイント**

**荒崎沖 南西側**

**＜目安位置＞**

**北緯　35.1993517**

**東経　139.594490**

添付図B

**帆走するコースを示す信号**

# **数字旗**

ｺｰｽ　**L１**

風上／風下。風下フィニッシュ（数字旗１）

S-1-F

ｺｰｽ　**L 2**

風上／風下、風下フィニッシュ（数字旗2）

S-1-2-1-F

①

①

# **コース**

F

F

F

Δ

 S

 SF

〇

Δ

〇

 S

 SF

②

②

【バウナンバー貼付位置】



<これ以下は、NoRに含まれない追加の情報です。>

【 大会に関する問合せ先 】
第40回 J24クラス全日本選手権大会実行委員会

mail to : j24kantofleet@gmail.com

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【エントリー後の選手とのコミュニケーション】

エントリー完了後、各艇にLINE WORKSのアカウントを発行します。（各艇3アカウントまで）

必要データ(計測証明書など)のアップロードや、必要に応じて事務局からの情報を発信します。

エントリー時にアカウント作成希望者のメールアドレスをお知らせください。

【艇の搬入、停泊場所について】

コロナ感染予防対策の観点から、関東水域の艇は原則ホームハーバーに停泊することとします。遠来艇の搬入・停泊地は油壷ヨットハーバーを予定します。詳細についてはエントリー後、個別に連絡します。

油壷ヨットハーバー

〒238-0225 神奈川県三浦市三崎町小網代1003-6

TEL：046-882-6081 FAX：046-882-1770

【 艇の搬入方法、計測準備について 】

大会計測に関する詳細は、エントリー完了後に別途、個別に通知します。

同時に、各艇の搬入・搬出及び、艇の状態その他、艇に関する詳細な情報をお知らせ頂きますのでご協力

をお願いします。

【バウナンバーについて】

バウナンバーはエントリー書類に記載の「事務連絡責任者」の住所へ事前に送付します。

【体重計測】

サニーサイドマリーナでの体重計測は下記1～3を満たしている場合も有効とみなします。接触機会の低減および大会運営の効率化のため、ご協力をお願いします。

1. 所属艇以外の2名の証人の立ち会いのもと計測する。
2. 測定結果を乗員登録リストに追記し、証人の中の1名が署名欄に署名を行う。

3 測定結果をRCに提出する。

【艇長会議】

 艇長会議はオンライン（Zoom）で実施します。

【 公示の変更 】
公示に変更がある場合には、11月6日（土）までに　NJCA HPに掲載されます。

【使用するツール】

本レガッタでは、以下のツールを利用して、人と人との接触機会を最大限減らすよう努めます。

|  |  |
| --- | --- |
| **LINE WORKS**■選手からの各種情報提出（各種書類提出、健康状態申告、出着艇申告）■RCからの情報共有アカウントは実行委員会で作成します。作成後メールでお知らせしますので、メールに従いログインをお願いします。LINE WORKSアプリ ダウンロードURL<https://line.worksmobile.com/jp/download/> | **(Zoom)艇長会議用**■艇長会議URL <https://us05web.zoom.us/j/6118427969?pwd=YkhwN2RCSmdHMTVlNzc3YWpMVGRFUT09>ミーティングID: 611 842 7969パスコード: CeWK4N艇長会議URL |